

東久留米でテロ発生？！

もし、この平和で安全な東久留米が大惨事に見舞われたら、どうしますか・・・

7月9日（金）午前10時、東久留米市役所横の道路で、西武バスの中に何かがサリンを撒き、バスの乗客が負傷する、ということ想定した東久留米市内初の『NBCテロ訓練』※1が開催されました。

おおまかな流れは下記のとおりでした。

- バス停止
- ↓
- 乗客が車前でうずくまる
- ↓
- 西武バスが車前誘導後、無線にて通報
- ↓
- パトカー、消防隊到着
- ↓
- DMAT※2 要請、消防団出動要請
- ↓
- 化学機動中隊現地到着、救出、救護活動の実施
- ↓
- 公安機動捜査隊到着

※1 『NBC』とは、核、生物、化学の英語で表記した際の頭文字（Nuclear Biologocal Chemical）を併せたもので、これらを悪意を持って利用したテロ行為を「NBCテロ」と言います。日本では平成7年に発生した地下鉄サリン事件が代表的なNBCテロと言われています。

※2 『DMAT』とは、災害時、医療、協力、チームを英語で表記した際の頭文字（Disaster Medical Assistance Team）を合わせたもので、災害派遣医療チームとよばれる組織を意味しています。昭和病院の医師と看護師が派遣されました。

写真で訓練の様子をお伝えします。



サリンを吸って被害にあった市民がバスの外に次々と倒れます。



消防隊の到着。毒物の濃度などを調べながら進んでいます。この服は「毒劇物防護服」といいます。



被災者の救助の様子。



救急隊の皆さん。緊迫したムードです。



化学機動中隊の到着です。



宇宙服のようなこの服は「陽圧防護服」といいます。



左側のテントは「除染テント」といい、サリンを浴びた被災者の体を洗い流してから病院に搬送します。



被災者の救助の様子。被害者を搬送しているところ。



被災者の救助の様子。衣類に付着したサリンを除染しているところ。

☆平成7年の事件では、サリンを洗い流さず搬送したため、病院での二次感染が起きてしまったそうです。



『DMAT』の医師、看護師のみなさん。



公安機動捜査隊の捜索。テレビでしか見たことのない防護服は、かなり迫力がありました。



サリンで汚染されたバスを洗浄しています。見物する市民の方もたくさん。

【訓練を終えて】
ドラマやニュースでしか見たことがないような装備をしている消防隊の皆さんを間近でみたことは初めてでしたので、すごい衝撃を受けました。

危険な災害やテロなどは、いつ起こるか予測がつかない今日のごころ。数年前も西武線内でテロ未遂事件があったと言われています。常に危険が潜んでいることを一人ひとりが心に留めておかねば、と感じました。

一方では、自分がいくら気をつけても防ぎようがない、という意見もあります。運悪くその場に居合わせてしまう場合だってある。

でも、そのような災害や事件が起きた時、命を張って一生懸命働く人たちがいることを覚えておきたいと思いました。

今日、大きな災害もなく安全が守られているこの地域社会に、本当に感謝いたします。

市民記者 猫の宮